

# オープンクラウドフェスティバル（OCF）セミナー

## レベル 1 メモ

祝い、遊び、弟子をつくる

導入

### 1. OCF 体験

最初のアクティビティ（これらの5つのゲーム案から2つ）

- ・池の中&外ゲーム
- ・水風船バレーボール（屋外なら）
- ・リンボー
- ・パラシュート・ゲーム
- ・「おおかみさん、今は何時？」

ゲームの説明はこちら：[http://fusionyac.org/ocf/res\\_article.php?art\\_id=12](http://fusionyac.org/ocf/res_article.php?art_id=12)

### 2. ゲーム後の質問

- ・ここに着いた時、どんな気持ちでしたか？
- ・今の気分はどうですか？
- ・これが3時間続いたら、どうなりますか？。

神の御国はお祝い、結婚披露宴、パーティーに例えられます。

### 3. このOCF セミナーのアウトライン

- ・OCF、特にスポーツイベントに連動するフェスティバルは、とても有効な手段。
- ・このセミナーを通して、OCF の有用性を知り、あなた自身の役割を知って頂きたい。
- ・フェスティバルについて学び、そしてあなた自身がフェスティバルを企画するようになって頂きたい。
- ・フェスティバルを通して、神さまは扉を開き、人の心も開かれます。
  - ・地域への扉を開き、人の心が開かれる。
  - ・人の心がイエス・キリストに開かれ、クリスチャンとなる過程が始まる。
- ・フェスティバルは、私たちクリスチャンが祝い、遊び、そして信仰を分かち合う時で、弟子を育てることのできる新しいクリスチャンを生み出します。
- ・アルバニアでのフェスティバルの様子（若者たちへの弟子訓練の様子）(RSG サイトで視聴可)
- ・フェスティバルは、弟子づくりの役割を果たす。

- ・弟子訓練の過程は、まず出会いから始まる。信仰に関する質問があり、キリストに従う決心、成熟と弟子化へと続く。
- ・フェスティバルはこの過程の最初のステップとなる。クリスチャンが未信者に信仰を分かち合う機会となる。フェスティバルは地域への架け橋となる。
- ・フェスティバルは CYCAS の一部で、家族をターゲットとするスポーツミニストリー。

#### 4. なぜフェスティバルなのか：ビデオ

フェスティバルの様子とその次のステップ

<http://fusionyac.org/ocf/watch.php?c=5#>

ビデオの感想

- ・ 互いに協力している人々
- ・ 全ての人巻き込まれている。高齢者もコンガをしている
- ・ お祝い：泥すべり
- ・ 次のステップ

#### 5. 聖書の学び

最初は一人で、次はペアで、答えをシェアしましょう。

- ・ 地域に対するあなたのビジョンを書いてください。(1 分間で)
- ・ あなたは地域の中で何が見たいですか。

イエス様は地域に対してどのようにインパクトを与えられたでしょうか。

…ヨハネ 4: 4-30、39-42

2～3 人のグループに分かれて、ヨハネ 4: 4-30、39-42 を読んで、話し合ってください。

(この聖書箇所はセミナーの中心聖句で、フェスティバルがもたらす法則を示しています。)

<質問> イエス様はどのように働かれましたか。

- ・ イエス様はある場所 - 井戸 - で彼女と会った。
- ・ サマリヤの女としてではなく、いかがわしい女性としてでもなく、彼女を見た。
- ・ イエス様は、誰もが無視する彼女を、一人の個人、人格ある存在として見られた。
- ・ イエス様は地域社会におられた。そこで彼女は問題を抱え、存在感が薄かった。多くの人は気づかなかったが、イエス様は彼女の存在に気付いた。
- ・ イエス様は、地域の人々に良い知らせを伝える「平安の子」を見つけた。
- ・ イエス様のことは「わたしに水を飲ませてください」：彼女を受け入れる言葉

- イエス様は彼女と強い関係を築いた。彼女の質問に惑わされなかった。
- イエス様は彼女の質問に対して、愛を持って答えた。
- 彼女の証によって、イエス様はそのに滞在し、多くの人が信じた。
- イエス様は質問をされた。

## 6. フェスティバルのタイプを選ぶ- “Mix and Match.”

あなたの考えるフェスティバル、次の要因によって決定される。

- アプローチしたい人々、ターゲット。
- あなたの社会・文化。（最も適応すると考えられるタイプが選択される）
- 伝えたい福音の「レベル」

### 祝い、遊び、弟子造り

#### 1 お祝い(祝福)

- お祝いの雰囲気は、すべてのフェスティバルの中心に常にある必要がある。優れたフェスティバルの秘訣は、お祝いの雰囲気と真の共同体を作り出すことである。
- お祝いは人間の精神から生まれる。お祝いの雰囲気があれば、どんな文化でも適切なフェスティバルの形が生れる。
- お祝いの雰囲気を作るためのカギは、「オープンクラウド」を作ること、どんな人でも受け入れられる暖かい雰囲気を作ることである。それがフェスティバルのDNAであり、人々をつなげる接着剤である。
- どのようにスポーツや遊びを盛り込むか、どのようにメッセージを伝えるかは、ターゲットとなる会衆次第である。会衆に応じて、フェスティバルの形や味わいが決まる。

### お祝いに加えて

#### 2 遊び

- 2a スポーツとゲーム：フェスティバルにスポーツとゲームを加えましょう。異なる場所にそれぞれの年代をターゲットにしたものを用意し、中央ゲームにみんなが参加できるスポーツを。
- 2b メジャースポーツイベント：もし自国や都市でメジャーなスポーツイベントが開催されるなら、これにあわせてイベント参加者を対象とするファン・ゾーン、オープニングナイト、クロージングナイトフェスティバルを開催する。
- 2c 競技スポーツ：トーナメント形式の競技スポーツを、一つまたは複数開催する。
- 2d 国際色：地域のお祭りに様々な「国の代表」が競技したらどうでしょうか。
- 2e これらの要素を全て、または一部取り入れる。これらの活動がそれぞれの文化にうまく当てはまるか確認する。

### お祝いと遊びに加えて

#### 3 分かち合い

フェスティバルで、福音がどのように語られるか。無、低、中、高レベル。

- 3a メッセージ無し：種まき、開拓。地域との新しい関係づくりと、「平安の子」を探す過程。
- 3b 低レベル：ストレートなメッセージはなく、むしろ地域との「かけ橋」作り、教会間の関係づくりが中心。歓迎チームが人々を受け入れ、個人的な会話を持つ。
- 3c 中レベル：若干のメッセージが語られる。子どもによるメッセージ、紙芝居やスキット、スポーツ選手の証など。
- 3d 高レベル：明確なメッセージと救いの招き。

お祝いと遊び、分かち合い 次はフェスティバルの命名

#### 4 フェスティバルの名前

世界各地で用いられている名前は、お祭り、スポーツフェスティバル、オリンピック/W杯フェスティバル、オープニングナイトフェスティバル、ファンゾーン、地域ふれあい祭り、地域トーナメントフェスティバルなど。フェスティバルは地域との関わりを作る。それは世界規模、国家規模、地域規模で行われる。

様々なタイプのフェスティバルがある。小規模、予算のないもの、高予算のもの、チャリティー性、企業とタイアップしたもの、子ども向け等

場所と頻度は？

#### 5 フェスティバルの場所と時期

可能であれば、フェスティバルは地域の中心的な公共の場所が最適。公共のグラウンド、公園、学校、体育館、スポーツセンター等

フェスティバルは、1日のものは複数日行われるものがある。頻度は年1回程度、キッズゲーム開催の前後、連動することが多い。フェスティバルの後に次のステップを準備することが大切である。

あなたが、祝い、遊び、分かち合うことを求める時、主はフェスティバルを用いて、地域への扉と人々の心を開かれる。

4つのパズルのピースを作り、あなたが考えるフェスティバルのタイプを書きましょう。

- ・遊び
- ・分かち合い
- ・名前
- ・場所、時期

それを互いに説明し、また壁に貼りましょう。

## 7. フェスティバルはどのように機能するか 6つの原則

全体を6つのグループに分けましょう。各グループに、次の6つの原則のうち1つを書いた紙を渡します。各グループは与えられた原則の内容をあらわす絵を描きましょう。またその原則を表し要約するゼスチャーを考え、一緒に発表しましょう。(3分間で)

1. 子どもたちはスターです：フェスティバルに参加した子どもたちが、忘れがたい体験をすることが出来るように目指します。そうすれば子どもたちとその家族は、あなたを評価し、忘れないでしょう。
2. お祝いです：天の御国はお祝い、祝宴です。フェスティバルの中で、人々が天の御国を前味を味わうことが出来るように心がけましょう。ヨハネ 10:10 のようなお祝いの雰囲気を作りましょう。
3. それは無料で、だれでも参加できます：あなたが企画するすべての活動、イベントに、どんな年齢でも、能力の人でも、誰でも歓迎しましょう。お金のない人でも参加して楽しめるようにします。神さまの愛も代価を求めません。「大きな家族」のような雰囲気、誰もが家族のように歓迎され、愛され、受け入れられるフェスティバルです。
4. チームの振る舞い、言動がミニストーリーです：チームメンバーが、その価値観に従い、共にビジョンを共有し、自分の役割を理解するなら、チームは雰囲気を整え、神の御国を人々に示すことが出来ます。フェスティバルに参加するすべての人々は、チームメンバーの振る舞いの中に、神の御国を見るようになります。
5. 弟子訓練のスタート：あなたが企画するフェスティバルは、あなたのミニストーリーの始まりです。決して打ち上げ花火のような、継続性のないイベントではありません。
6. U字型を作る：この型は、人々が互いをよく見え、フェスティバルのすべての活動に歓迎されていると感じます。（U字型の図表を示す）

ここまでの活動が終了したら、最後に全員でこの6つの原則のゼスチャーを一緒に行いましょう。

## 8. 「オープン・クラウド」の雰囲気

「オープン・クラウド」とは？

- すべての人々、特に子どもたちが、自分の存在に価値があることを感じる場所です。
- 「クローズド・クラウド」は人々を排除しますが、「オープン・クラウド」は人々を歓迎します。
- 勝利したり一番になることが目的ではなく、喜ばれる、感謝されることが目的の場所。
- 人々が大切に扱われ、見知らぬ人が友だちになる所です。
- それは偶然に起こるのではなく、繊細な計画と準備により生み出されます。

「オープン・クラウド」は何をもたらすのか？

弟子たちのような小グループの友だちが生れる。イエス様を愛し、互いを愛し、地域を愛する、価値を共有した友だちである。

次のゲームをします。ゲームを通してチームの中に喜びと絆が生れたら、ハイファイブをしましょう。

- 「熊、猟師、グランマ」ゲーム

この絆を体験するゲームはどうでしたか？

## 9. 配置デザインについての説明

中央ゲームは、地域との絆を作る場所です。U字型は、その場にいる人々が互いを見て、何が進行しているのかを理解しやすい形です。

- なぜU字型なのか？

10人のボランティアに1列に並んでもらい、次の質問をする。

「何人の人と一緒に並んでいますか。何人の人を意識できますか。」

『猫とネズミ』ゲームをやってみる。

- 閉鎖した丸型では、何が問題か？

今度は10人のボランティアにU字型に並んでもらう。

- 振り返り：今度は何人の人を意識できますか。

フェスティバルの配置図を見てみましょう。全ての人々が互いを見ることが出来、あなたがフェスティバルで行いたいことの効果を高めます。

(時間があれば)お母さんと一緒にフェスティバルに来た4歳の女の子を想像しましょう。彼女がどんな活動に興味を持ち、どの場所に最初に向かうと思いますか。次はどこへ？お母さんはどのように行動しますか？

## 10. U字型の中でスポーツを用いる

なぜスポーツゾーンは、フェスティバルの中央近くに配置する必要があるのですか。

- スポーツを、U字型の他のイベントの近く、U字型の中で行うようにする。
- 最初フェスティバルに参加するのを躊躇している人々に対して、スポーツはフェスティバルへの「入口」となる。
- スポーツは若者を引き付け、関係づくりの良い機会となる。
- スポーツは保護者との良い交流の機会となる。
- サッカーやフリスビーなど、広い場所が必要なスポーツはU字型の外で行わざるを得ない。しかし、様々な方法で彼らをU字型の真ん中に巻き込む工夫が必要。例えば勝者を中央に招き賞賛・表彰するなど。

3分間ゲーム。二人一組になり、風船をわたす。二人で協力して、手を使わずに風船を落とさないようにするゲーム。慣れてきたら風船2つでチャレンジ。サッカーボールでするのも一案。

## 11. フェスティバルのステップの説明

オープンクラウドは、3つのステップを進みます。①関わり、②協力、③絆(コミュニティ)。最終目標であるコミュニティを築くためには、この3つのステップを意識することが大切です。

- 関わり：ちょっとゴチャゴチャした雰囲気、騒がしくて楽しい雰囲気に人々は引き込まれていきます。ゲームの種類としては、「池の中、外」ゲーム、水風船バレーボール、リンボーなど。
- 協力：様々な活動を見て興味のあるものを見つけると、人々は安心して参加し始めます。この段階では、魅力的で人々のつながりを深めるような活動、例えばリレー、タッグ・ウォー、「ボールを空中に」ゲームなどを行います。
- 絆(コミュニティ作り)：人々の恥ずかしい思いは薄れ、コミュニティの一部としての意識が芽生えます。終わりに向けて興奮が高まります。「ズンバ・ダンス」、「ホーキーポーキー」、「太っちょポニー」など。

最後のページの(附則)をご覧ください。フェスティバルを成功する10のカギです。

(まとめ)

## 12. フェスティバルの後で

常に終わり/次を意識して、すべての活動を行うべし

フェスティバルは地域との関わりを作る素晴らしい方法であり、効果的な弟子育成手段です。単なるイベントとしてではなく、継続的なトランスフォーメーションの意識を持つことが大切です。ですから、現在のフェスティバルを準備するのと並行して、フェスティバル後の活動を計画することは重要です。フェスティバルにより、人々に次への期待が生まれます。フェスティバル当日に、人々を誘う次の活動を用意しておきましょう。

次の活動は、フェスティバルの第2段階と考えましょう。もし次のステップがフェスティバル後に企画されるなら遅すぎて、貴重な機会を失うこととなります。ですから、目の前のフェスティバル全体を準備する中で、フェスティバル後のフォローアップイベントを企画することには高い優先順位をつけましょう。

<フェスティバルのフォローアップイベントの例>

- 同様のフェスティバル第2弾、第3弾を年内に企画する。地域にとって恒例行事となることを目指す。
- ゴツチャ教会 (Messy Church)、公園教会 (Park Church)。フェスティバルと同じ場所で、オープン型礼拝を行う。 [www.messychurch.org.uk](http://www.messychurch.org.uk)
- 教会キッズクラブ： [www.mangotree.fusionyac.org](http://www.mangotree.fusionyac.org).
- キッズゲーム：フェスティバルをきっかけにキッズゲームを各教会で行う。

[www.kidsgames.com](http://www.kidsgames.com)

- ・ ユース&スポーツ・カフェ : [www.cafe2012.info](http://www.cafe2012.info)
- ・ 町単位のスポーツネットワークを建てあげる。企画と祈り。

[www.worldsportministries.com/ministry-teams/how-to-start-a-community-sport-team/](http://www.worldsportministries.com/ministry-teams/how-to-start-a-community-sport-team/)

- ・ 祈り：地域のための祈りのグループを組織する。地域のための 24 時間 7 日間の祈り会等を企画する。[www.24-7prayer.com](http://www.24-7prayer.com)
- ・ 「平安の子」(ルカ 10:6)を探す。この人は、地域への扉を開き、つながりを維持し、弟子訓練への道を開く。
- ・ アルファコース : [www.alpha.org](http://www.alpha.org)
- ・ クリスチャン・エクスプローラー : [www.christianityexplored.org](http://www.christianityexplored.org)
- ・ 各地域教会の礼拝 :
- ・ 子ども向けスポーツキャンプ、キッズゲームキャンプ、ウババロ・キッズ等  
[www.max7.org](http://www.max7.org) 、 [www.KidsGames.com](http://www.KidsGames.com)
- ・ 若者向けユース・アルファ、ユース・カフェ、ティーンゲーム、スポーツキャンプ等
- ・ スポーツクイズ、ゲスト付のスポーツ・ディナー、ファミリーゲーム

### 13. お祈りと振り返り

それぞれ祈り、計画しましょう。

- ・ 今、あなたは何をしますか。あなたの答えを書きましょう。
- ・ 今日、あなたに示されたアイデアのうちで、最も重要だと思う3つを書きましょう。
- ・ 周りの人と一緒に祈りましょう。

フェスティバルは、祝い、遊び、証し、弟子を作り、更に弟子が生れる機会です。  
創造主に、扉が開かれるように、人々の心が開かれるように、祈りましょう。

### 14. 最後に

最後のゲーム：ホーキーポーキー、太っちょポニー



## OCF(教会ふれあい祭り)を成功させるための 10 つの具体的なコツ

1. 強力な「中央ゲームチーム」を作る  
ゲームをよく知り、明るく、交わり(ハイファイブ等)、周りの人々をゲームに巻き込むよう励ますチームを構成する。可能であれば、お祭り全体を通して絶えずゲームが進行するよう努める。ゲームが止まると、盛り上がりも止まる。
2. お祭りの雰囲気を作る  
準備から楽しい雰囲気作りを心がけ、お祭りを始める。音楽、風船、ピエロ、全てが楽しい雰囲気を作り、通りがかりの人々の関心を引く。可能であれば、お祭りの名称、主催(教会名)、無料である等の内容を示す横断幕や看板を置く。
3. プロデューサーが重要  
お祭りにはプロデューサー、可能であればアシスタントを立てる。全ての準備を前日までに整え、責任者が最終段階でも変更が出来るように備える。
4. ボランティアを大切に  
ボランティアの役割を明確にし、必要な情報・モノを利用可能にしておく。ボランティアが連続 3-4 時間働くことの無いように、ボランティアの食事や休憩を管理する担当者を立てる。ボランティアへの説明とボランティアからの報告を密にして、全員がプロセスに参加できるようにする。
5. カギとなるポジションに、創造性と親睦性のある人物を配置  
特に中央ゲームのリーダー、MC、ピエロ役はそう。彼らの自由さとユーモアのセンスは周りに伝染する。お祭りの成功のカギとなる。
6. 効果的な PA システムの準備  
プログラムの進行を人々に確実に伝えるために重要。可能であれば中央ゲーム用にワイヤレスマイク、及び常時 BGM を用意する。
7. トレーニングは当日成功の鍵  
お祭り前にできるだけ多くの人々にトレーニングを受けていただく。チームとしてお祭りの目標、各自の役割と大切な価値を共有する。またお祭り前に共に祈り、互いを知りあうことも大切。
8. お祭り当日の最初は  
最初の 1 時間は混乱することを覚悟する。次第に落ち着いていく。柔軟に対応し、リズムが生まれるのを待つ。忍耐強く計画を進めていけば、リズムは生まれてくる。
9. クロージングを想定した強力なプログラム

最後の40分が一日のお祭りの印象、思い出を決定する。適切なプログラムとしては、ズンバ、綱引き(大勢で)、Hokey Pokey や My Big Pony などのダンス。

#### 10. コンパクトなU字型

それほど大きくないU字型で店を配置する。参加者が多ければ店を広げればよい。可能であれば、事前にミニコーン等でU字型を作っておくとよい。中央ゲーム用のスペースは十分確保する。